



第50回全日本学生選手権個人チームロードタイムトライアル大会

第23回全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会 2011年6月4-5日

主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：(財)日本自転車競技連盟 埼玉県自転車競技連盟

後援：国土交通省利根川上流河川事務所 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会

埼玉県利根川上流域 南側(1周 33.6km) 協賛：株式会社パルイズミ プリズトンサイクル株式会社 株式会社日直商会

財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 社団法人日本競輪選手会 財団法人日本自転車競技会



Communiqué.01

大会総務委員長 荒川 和宏

1. タイムスケジュール

	参加選手	立哨・競技役員	備考
6月4日(土) 第50回全日本学生選手権チームロードタイムトライアル大会			
-11:00		コース設営作業	
11:00		競技役員/立哨審判打合せ	大会本部前
11:30-12:00	参加選手受付		大会本部前
12:30	監督会議	配置移動	大会本部前
13:00-14:00	試走(横断車両あり)		コース全域
14:00	サインチェック開始		スタート地点
14:15-14:25	開会式		大会本部前
14:30	競技開始		スタート地点
17:30	表彰式・閉会式		大会本部前
6月5日(日) 第23回全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会			
7:00		立哨審判打合せ~配置移動	大会本部前
7:30-8:15	参加選手受付		大会本部前
7:45-8:30	試走(横断車両あり)		
8:30-	サインチェック		スタート地点
9:00	女子競技開始		スタート地点
9:30	男子競技開始		スタート地点
14:00	表彰式・閉会式	表彰式・閉会式	大会本部前

※チームタイムトライアル参加校は監督会議に参加すること

2. 駐車場について

- (1) 大会関係者およびチームの器材搬入用の車は自由広場に駐車することとする。
チームピット(飲食料・器材サポートエリア)に器材を搬入した後、速やかに自由広場に移動する。
レース中の自由広場からの車の出入りは禁止。
- (2) 自由広場およびチームピットへの入場は9:30からとする。それ以前は施錠されています。
- (3) おおとね童謡のふる里室西側の舗装駐車場には、各校車両1台のみ駐車を認める。
- (4) 駐車場所においても事前に送られた車両許可証を車のフロントの見えるところに置く事。
- (5) 羽生スカイスポーツ公園等、指定以外の駐車場の使用は禁止する。また、サイクリング道路上の集団走行等、公園利用者・一般客の迷惑・危険となる行為を厳に慎むこと。

3. 試走について

試走は下記の時間帯で認めることとする。

4日(土) 13:00-14:00

5日(日) 7:45-8:30

立哨員が配置されるまでは道路上の錠門を開けませんので、試走することはできません。

4. スタート&フィニッシュ及び回周について

- (1) チームロード、個人ロード TT 共にスタート、フィニッシュはおおとね童謡のふる里室前とする。
- (2) チームロードは1周約33kmを時計回りに3周回、個人ロード TT は男女別の折返し地点を1往復とする。

5. ゴミ投棄厳禁の徹底

ゴミは、各校で必ず責任を持って持ち帰ること。特に本会場は、利根川上流という自然環境を保護すべき地であり、競技中・前後を含め美観維持に努めること。

6. 立哨員

- ・参加各校の立哨員は大学名を明示したスペアの前後車輪をワンペア持参してください。
- ・立哨員予定者は自力で移動する為に自転車を持参下さい。上記スペア車輪をつけておく事が理想です。原則として立哨員は1箇所2名配置します。トルにいく場合は1名交替でコース近傍にあるトルまで自力で移動して下さい。

7. おおとね童謡のふる里室トイレ利用について

- ・おおとね童謡のふる里室のトイレを利用する場合、競技用シューズでの利用を禁じますので、サンダル等を履き替えをご用意ください。館内床の傷防止のためです。



第50回 全日本学生選手権個人チームロードタイムトライアル大会

第23回 全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会 2011年6月4-5日

主催：日本学生自転車競技連盟 / 共催：(財)日本自転車競技連盟 埼玉県自転車競技連盟

後援：国土交通省利根川上流河川事務所 加須市 加須市教育委員会 羽生市 羽生市教育委員会

埼玉県利根川上流域 南側(1周 33.6km) 協賛：株式会社パールイズミ プリヂストンサイクル株式会社 株式会社日直商会

財団法人 JKA 全国競輪施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 社団法人日本競輪選手会 財団法人日本自転車競技会



コミュニケ2号
大会チーフコミッサー 松倉信裕

1. コースに関する諸注意

- ・本大会は利根川河川敷工事用道路（センターライン有り、中央分離帯なし、幅員片側 3.5m、全幅 7m）で行われます。選手の皆さんは走行中、常に前方を注視して下さい。
- ・前走チームを追い抜く場合でもセンターラインを越える事は禁止です。これに違反した場合はタイムペナルティが課されます。
- ・この道路は普段、工事用車両の通行の為に使用されますので、当日まで試走は出来ません。
- ・東京湾河口から 0.5 km毎に路面表示がされており、場所をわかり易く表現する為、大会中はこの距離表示を使用します。

2. 車両について

- ・道路幅員が狭い為、四輪者は原則走行出来ません。(救護車等が走る場合があります)
- ・チームカーの伴走は出来ません。
- ・違反行為の観察はモータバイク審判員が適宜走行して行ないます。

3. チームピット（飲食料・器材サポートエリア）ならびに補給

- ・下流側折返し地点近傍コース南側、下流側より前年度順位に従い各チームのテントを設置を認める。
 - ・チームピットエリアの幅は1チームあたり 4 M以内とする。**チームピット・エリアに駐車することはできない。**
 - ・**チームピットエリアにテントを設営する場合、地面を痛めるペグ等は使用できない。**
 - ・このチームピットエリアにおいてのみ、毎週回飲食料の補給を認める。
 - ・最も下流側・折返地点直近は共用補給エリアとし、折返中チームの ID カード所持者のみ立入可とする。
 - ・競技中の選手は、共用補給エリアおよびチームに指定された飲食料・器材サポートエリア内においてチームメイトに拾われることを前提とする場合のみ、ボトル、食料、包装紙等を道路上に静かに落とすことができる。それ以外でのポイ捨ては厳禁とする。
- 地上に落とされたものは他校選手分も回収に協力されたい。
上記に反するボトル、食料、包装紙などの廃棄には、3000 円/件のペナルティーを科すものとする。

4. ゼッケン・フレームプレートの取付け

- ・本大会では、ゼッケン2枚+フレームプレートの着用を義務づける。
- ・ゼッケンは大会終了後、すみやかに大会本部に返却すること。
- ・大会終了時に返却しなかった者および紛失は、ペナルティーの対象となる。
- ・フレームプレートは、フレーム前部中央につけることを原則とする。
- ・もし中央に取り付けられず、左右どちらかに寄ってしまう場合は、左側に寄せること。
- ・フレーム前部に取り付けること不可能な場合、シートピラーに取付けることを認めるが脚部で隠れないよう十分突き出した位置にしっかり固定すること。



5. 無線通信装置の使用

2011年度競技規則改定にともない、チームロードタイムトライアル、個人ロードタイムトライアルともに、競技者間・競技者と監督間の無線通信を、競技運営および安全性を損なわない範囲で認める。

以上